

商品名	ルミナヴェール			
光触媒等の種類	酸化チタン、銀、酸化亜鉛			
光触媒加工部位又は製品の形態	コーティング材			
光触媒等の効果				
抗菌効果:UV	光照射下での抗菌効果の測定は、JIS R 1702 フィルム密着法に準拠しました。			
	認証基材	ガラス・セラミックス		
	抗菌効果*1	大腸菌	抗菌活性値は3.3	光照射による抗菌活性値は2.2
		黄色ブドウ球菌	抗菌活性値は4.3	光照射による抗菌活性値は3.7
	試験条件	紫外線強度0.1mW/cm ² (この条件は昼間の窓から1.5m程度内側の室内に相当します。)		
光が当たらない環境での抗菌効果 (JIS R 1702附属書JAに準拠または光触媒工業会基準により判定*2)		抗菌活性値が2.0以上であることを確認しています。		
抗ウイルス効果:UV*3	測定方法は、JIS R 1706 フィルム密着法に準拠しました。			
	認証基材	ガラス・セラミックス		
	抗ウイルス効果*4 (バクテリオファージQβに対するもの)	抗ウイルス活性値は3.9	光照射による抗ウイルス活性値は3.8	
	試験条件	紫外放射照度 0.1mW/cm ² 光照射時間 4時間 (この条件は日の当たる昼間の窓際から1.5m程度までに相当します)		
空気浄化効果:UV (窒素酸化物)	測定方法はJIS R 1701-1に準拠しました。			
	認証基材	ガラス・セラミックス		
	窒素酸化物除去量*5	1.55 μmol	大気中の窒素酸化物を低減させる効果です。	
空気浄化効果:UV (アセトアルデヒド)	測定方法はJIS R 1701-2に準拠しました。			
	認証基材	ガラス・セラミックス		
	アセトアルデヒド除去量*6	6.04 μmol/h	この製品を部屋の容積1m ³ あたり1m ² の面積使用すると、昼間に室内空気中のアセトアルデヒドを78%低減させる効果を期待できます。	
空気浄化効果:UV (トルエン)	測定方法はJIS R 1701-3に準拠しました。			
	認証基材	ガラス・セラミックス		
	トルエン除去量*7	0.82 μmol/h	この製品を部屋の容積1m ³ あたり1m ² の面積使用すると、昼間に室内空気中のトルエンを32%低減させる効果を期待できます。	
空気浄化効果:UV (ホルムアルデヒド)	測定方法はJIS R 1701-4に準拠しました。			
	認証基材	ガラス・セラミックス		
	ホルムアルデヒド除去量*8	3.89 μmol/h	この製品を部屋の容積1m ³ あたり1m ² の面積使用すると、昼間に室内空気中のホルムアルデヒドを69%低減させる効果を期待できます。	
セルフクリーニング効果:UV	測定方法はJIS R 1703-2に準拠しました。			
	認証基材	ガラス・セラミックス		
	分解活性指数*9	14.4	汚れを分解する性能の目安です。	
性能の標準有効期間の設定	設定無し			
使用できる場所	抗菌:本製品は光が当たらない環境でも銀による抗菌効果を発現します。窓から1.5m程度より強い太陽光の当たる場所では、光触媒の働きでより強い抗菌効果を発現します。 抗ウイルス:太陽光が入る窓から1.5m程度内側までの室内 空気浄化(窒素酸化物):屋外 空気浄化(アセトアルデヒド、トルエン、ホルムアルデヒド):窓から太陽光が入ってくる住宅・建造物の室内 セルフクリーニング:屋外			
安全性	急性経口毒性、皮膚一次刺激性、変異原性、皮膚感作性について、光触媒工業会の安全性基準を満足していることを確認しています。			
使用上の注意	表面に過度の汚れが付着していると、十分な効果が得られないので、定期的な洗浄をお勧めします。実際の効果は、本製品が使用される面積、本施品に照射される紫外光の強さ、使用される部屋の容積、換気量に依存します。			

*1 光触媒工業会の認証基準は抗菌活性値が「2.0」以上、光照射による抗菌活性値が「0.3」以上です。抗菌活性値が「2.0」とは、抗菌効果により菌数が1/100に、「3.0」とは菌数が1/1000になることを表します。また、光照射による抗菌活性値が「0.3」とは光を当てない条件の菌数に対し、光照射により菌数が約半分になることを表します。

*2 JIS R 1702の測定値を元にした光触媒工業会独自の判定基準またはJIS R 1702附属書JAにより光が当たらない環境での効果を確認しています。

*3 光触媒工業会において「光触媒の抗ウイルス」とは、「光触媒の表面において、ウイルスの活性を抑制する状態」を言います。光触媒の抗ウイルスの効果は、ウイルス全般への効果を期待できますが、全てのウイルスあるいは特定のウイルスに対する効果を保証するものではありません。また、病気の予防や治療効果を示すものではありません。

*4 光触媒工業会の認証基準は抗ウイルス活性値が「2.0」以上、光照射による抗ウイルス活性値が「0.3」以上です。抗ウイルス活性値が「2.0」とは、抗ウイルス効果により活性なウイルス数が1/100に、「3.0」とは活性なウイルス数が1/1000になることを表します。また、光照射による抗ウイルス活性値が「0.3」とは光を当てない条件の活性なウイルス数に対し、光照射により活性なウイルス数が約半分になることを表します。

*5 光触媒工業会の認証基準は、NOx除去量 0.50 μmol 以上です。この数値は、自動車から発生するNOxの10%を除去する効果が期待できます。この値は、面積が50cm²当たりで、紫外線を5時間照射した時に除去できる窒素酸化物の量であり、この値が大きいものほど除去効果は大きくなります。

*6 光触媒工業会の認証基準はアセトアルデヒド除去量0.17 μmol/h以上です。この数値は、50cm²あたりのアセトアルデヒド除去量であり、この数値が高いほど室内の各々成分を低減させる効果が高くなります。

*7 光触媒工業会の認証基準はトルエン除去量0.17 μmol/h以上です。この数値は、50cm²あたりのトルエン除去量であり、この数値が高いほど室内の各々成分を低減させる効果が高くなります。

*8 光触媒工業会の認証基準はホルムアルデヒド除去量0.17 μmol/h以上です。この数値は、50cm²あたりのホルムアルデヒド除去量であり、この数値が高いほど室内の各々成分を低減させる効果が高くなります。

*9 光触媒工業会の認証基準は分解活性指数が5以上であり、大きいほど性能が高い事を表します。

※光触媒工業会の表示ガイドラインを遵守して表示しています。